Human Reproduction 2011/Feb

直腸への深部浸潤性子宮内膜症に対して結腸直腸切除術と shaving 法あるいは disc excision 法によって疼痛や消化 器症状を改善することができ、術後に薬物療法を併用することによってさらに良好な結果を得ることができる。し たがって、直腸癌に対する根治的手術は必要ではないと考えられる。 Surgical management of deep infiltrating endometriosis of the rectum: pleading for a symptom-guided approach Horace Roman, Maud Vassilieff, Guillaume Gourcerol, Guillaume Savoye, Anne Marie Leroi, Loic Marpeau, Francis Michot, and Jean-Jacques Tuech Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 274-281 【文献番号】r11200(子宮内膜症、診断、治療、病態、チョコレート嚢胞、合併症) 若年男性の精巣組織を免疫不全マウスの精巣に移植することによって、高い割合で胚細胞の生存をはかることがで きる。年長者の児から得られた組織を移植した場合、減数分裂は少なくても 9 か月は継続されることが確認され た。精巣組織片が小さなことから適切な移植法を開発するためにはさらに比較試験が必要である。 Meiotic activity in orthotopic xenografts derived from human postpubertal testicular tissue D. Van Saen, E. Goossens, C. Bourgain, A. Ferster, and H. Tournaye Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 282-293 【文献番号】r05101 (精子凍結、精巣組織凍結保存、自家移植、同種移植、精子バンク) artificial neural networks、レプチン、無精子症、予測精度、精巣精子、TESE5 artificial neural networks (ANNs) というモデルを用いることによって、精巣精子の回収の予測精度を高めること ができる。マーカーとしてレプチンの AUC は低いが、レプチンと FSH を併用することによって非閉塞性無精子 症患者の精子回収の予測精度を改善することができる。レプチンは非閉塞性無精子症患者の優れた予備的なマー カーとなるものと思われるが、多数の患者を対象とし ANNs の予測精度の改善についてさらに確認する必要があ Prediction of sperm retrieval in men with non-obstructive azoospermia using artificial neural networks: leptin is a good assistant diagnostic marker Yi Ma, Bin Chen, HongXiang Wang, Kai Hu, and YiRan Huang Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 294-298 【文献番号】r03200(TESE、MESA、PESA、精巣精子) 子宮内膜癌由来の Ishikawa 株において Eph-ephrin A system が細胞間隙の開離を促進することが認められた。こ のような現象が子宮内膜上皮細胞の障壁を取り除き胚の着床を促す第一段階のステップに関わっていることが示 唆された。 Ephrin A1 induces intercellular dissociation in Ishikawa cells: possible implication of the Eph-ephrin A system in human embryo implantation Haruko Fujii, Hiroshi Fujiwara, Akihito Horie, Yukiyasu Sato, and Ikuo Konishi Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 299-306 【文献番号】r01800(着床、子宮内膜、サイトカイン、遺伝子、内分泌環境、薬物療法)

オランダにおける子宮外妊娠のガイドラインの遵守率はまだ改善の余地があるものの合理的なレベルであった。子宮外妊娠のケアを改善するためには、子宮外妊娠のガイドラインを活用する上で障壁となっているものに焦点をあてた研究を行う必要がある。

Guideline adherence in ectopic pregnancy management

F. Mol, E. van den Boogaard, N.M. van Mello, F. van der Veen, B.W. Mol, W.M. Ankum, P. van Zonneveld, A.B. Dijkman, H.R. Verhoeve, A. Mozes, M. Goddijn, and P.J. Hajenius

Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 307-315

【文献番号】r11300(子宮外妊娠、流産、絨毛性疾患)

PGD、vitrification、胚盤胞、冷却保存、単一胚移植	9
分割期胚で biopsy が試みられた胚盤胞を day5 あるいは day6 で closed system を用いて vitrification を行ったところ良好な成功率が得られた。	
Closed blastocyst vitrification of biopsied embryos: evaluation of 100 consecutive warming cycles L. Van Landuyt, W. Verpoest, G. Verheyen, A. De Vos, H. Van de Velde, I. Liebaers, P. Devroey, and E. Van den Abbeel Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 316-322	
【文献番号】r05103(凍結法、緩慢凍結法、vitrification)	
UD、misoprostol、経腟投与、頚管熟化1	1
IUD 挿入の前に misoprostol を経腟投与することによって有益性は得られず、むしろ、副作用が発現する頻度が上昇する傾向が認められた。IUD を挿入する際に misoprostol による前処置を一律に実施することは勧められない。	
Vaginal misoprostol prior to insertion of an intrauterine device: an RCT Kirsten Dijkhuizen, Olaf M. Dekkers, Cas A.G. Holleboom, Christianne J.M. de Groot, Bart W.J. Hellebrekers, Godelieve J.J. van Roosmalen, Catharina A.H. Janssen, and Frans M. Helmerhorst Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 323-329	
【文献番号】r12200(避妊、経口避妊薬、妊娠中絶、IUD、IUS、人口問題)	
子宮腺筋症、過多月経、免疫組織化学、組織因子、月経困難症	2
Tissue Factor(TF)は子宮腺筋症が関わる過多月経や月経困難症に関わっており、この因子を標的とし症候性の子宮腺筋症の治療ができる可能性がある。また、子宮腺筋症を伴う女性の慢性骨盤痛の治療にも TF を標的とした治療が有効となるのではないかと推定される。	
Elevated immunoreactivity to tissue factor and its association with dysmenorrhea severity and the amount of menses in adenomyosis Xishi Liu, Jichan Nie, and Sun-Wei Guo	
Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 337-345	
【文献番号】r11100(子宮筋腫、子宮腫瘍、子宮腺筋症)	_
子宮内膜症、仙骨子宮靭帯、MRI、比較研究、深部浸潤性子宮内膜症	4
仙骨子宮靭帯子宮内膜症の評価に従来からの一般的 MRI を用いるよりも、thin-section oblique axial MRI を併用することによって診断精度を改善することができる。このような新しいプロトコールをルーチンに施行する前にさらに前方視的研究で確認する必要がある。	
Value of thin-section oblique axial T2-weighted magnetic resonance images to assess uterosacral ligament endometriosis Marc Bazot, Adeline Gasner, Marcos Ballester, and Emile Darai Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 346-353	
【文献番号】r11200(子宮内膜症、診断、治療、病態、チョコレート嚢胞、合併症)	
	6
卵管結紮術後に再吻合を望む女性において、生体接着剤を用いた腹腔鏡下卵管再吻合術は効果的な治療法である。 年齢、妊娠の既往歴、精液所見は再吻合術かあるいは IVF を選択するかというカウンセリングを施行する際に考慮されるべきである。手術的再吻合術の成功率と IVF の成功率を比較するために無作為前方視的対照試験を施行し検討してみる必要がある。	•
Pregnancy outcomes and prognostic factors from tubal sterilization reversal by sutureless laparoscopical re-anastomosis: a retrospective cohort study Janneke J.B.F.G. Schepens, Ben W.J. Mol, Maarten A.H.M. Wiegerinck, Saskia Houterman, and Carolien A.M. Koks	
Hum Reprod. 2011 Feb: 26(2): 354-359	

【文献番号】r10500(卵管病変、卵管形成術、子宮付属器病変、子宮内膜病変、アッシャーマン症候群、PID)

原因不明不妊患者に待期療法を施行した場合と比べ、clomifene 療法や非刺激下の IUI を施行したとしても費用の 上昇はみるが生児出産率の上昇は認められない。このような治療に、限られている国民健康保険の財源を利用する ことは費用対効果の面で問題がある。今回の研究では、カップルに及ぼす心理的な影響は考慮されていないところ が研究の一つの限界となっている。 Clomifene citrate and intrauterine insemination as first-line treatments for unexplained infertility: are they cost-effective? S. Wordsworth, J. Buchanan, J. Mollison, K. Harrild, L. Robertson, C. Tay, A. Harrold, D. McQueen, H. Lyall, L. Johnston, J. Burrage, S. Grossett, H. Walton, J. Lynch, A. Johnstone, S. Kini, A. Raja, A. Templeton, and S. Bhattacharya Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 369-375 【文献番号】r10100(一般不妊治療、不妊検査、卵巣予備能検査) ART、法規制、妊娠率、倫理19 ART に対する規制が解除された後において、開始周期当たりの妊娠率は3.7%上昇しその差違も15%と有意な上昇 が認められた。多胎妊娠率は統計的有意差は認められなかったが低下する傾向が認められた。 Italian Constitutional Court modifications of a restrictive assisted reproduction technology law significantly improve pregnan-P.E. Levi Setti, E. Albani, A. Cesana, P.V. Novara, E. Zannoni, A.M. Baggiani, E. Morenghi, V. Arfuso, and G. Scaravelli Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 376-381 【文献番号】r13300(倫理、法規制、ガイドライン) 卵提供、匿名、秘密性、文化的背景21 卵の提供に関してレシピエントのカップルとドナーの間に対応の相違や文化的な差違が認められる。このような結 果は、異なったタイプの卵の提供にアクセスできるシステムを維持することや治療の前に適切な心理カウンセリン グが必要なことを支持するものである。 Anonymity and secrecy options of recipient couples and donors, and ethnic origin influence in three types of oocyte donation C. Laruelle, I. Place, I. Demeestere, Y. Englert, and A. Delbaere Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 382-390 【文献番号】r05300(提供卵、提供精子、提供胚、代理母) 子癇前症、カウンセリング、追跡調査、妊娠、出産23 早発型の子癇前症の既往のある女性の大部分は出産後数年以内に2度目の妊娠に至っているか、あるいは妊娠を望 んでいた。しかし、初回の妊娠において早発型の子癇前症を認めたものでは将来の生殖に関わる健康状態や意思決 定に大きな影響が認められたことから、分娩後に慎重なカウンセリングが勧められる。 Reproductive outcome after early-onset pre-eclampsia Jelle M. Schaaf, Hein W. Bruinse, Loes van der Leeuw-Harmsen, Els Groeneveld, Corine Koopman, Arie Franx, and Bas B. van Rijn Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 391-397 【文献番号】o02200(妊娠中毒症、妊娠高血圧、腎機能障害、胎盤剥離、子癇、リスク因子) 卵巣予備能、卵巣刺激、AMH、inhibin B、FSH25 AMH、inhibin B あるいは FSH などの 1 種類のマーカーを用いるよりも、複数のマーカーを用いることによって 卵巣予備能の予測率は高まり、卵巣刺激後の採卵数の予測率も向上する。 Multi-marker assessment of ovarian reserve predicts oocyte yield after ovulation induction Majedah Al-Azemi, Stephen R. Killick, Sheila Duffy, Clare Pye, Bassem Refaat, Natalie Hill, and William Ledger Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 414-422 【文献番号】rO2200(低卵巣反応、卵巣予備能、加齢、予測因子) cholesterol と散発無排卵症との間に有意な相関があることを示唆するデータは得られなかったが、月経が整順な女 性における散発無排卵は PCOS を有する女性に認められる内分泌学的異常と相関する。 Cholesterol, endocrine and metabolic disturbances in sporadic anovulatory women with regular menstruation Sunni L. Mumford, Enrique F. Schisterman, Anna Maria Siega-Riz, Audrey J. Gaskins, Anne Z. Steiner, Julie L. Daniels, Andrew F. Olshan, Mary L. Hediger, Kathleen Hovey, Jean Wactawski-Wende, Maurizio Trevisan, and Michael S. Bloom Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 423-430

【文献番号】r07300(排卵障害、卵胞発育、調節因子、LUF、卵巣予備能)

ICSI、testosterone、思春期、男児、Leydig 細胞	.30
ICSI で出産した男児と自然妊娠で出産した男児の 14 歳の時点での testosterone レベルはほぼ同様な値であっ 父親が重度の造精機能障害で ICSI で出産した男児においても正常な造精機能を有する父親から出産した男児においても testosterone を指標にした精巣機能に差違は認められないが、成人になった時点で再度精巣機能を調べてる必要がある。	こお
Salivary testosterone concentrations in pubertal ICSI boys compared with spontaneously conceived boys F. Belva, M. Bonduelle, J. Schiettecatte, H. Tournaye, R.C. Painter, P. Devroey, and J. De Schepper Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 438-441	
【文献番号】r03100 (ICSI、assisted hatching、顕微操作)	
IVF、単一胚移植、出生児、早産、低出生体重児	31
IVFで出産した児においては一般人の出生児と比較し産科的な臨床結果にネガティブな影響が認められる。選打単一胚移植、非選択的単一胚移植あるいは2個胚移植で出産したか否かにかかわらず、これらを1群として分析た場合、単胎児であっても一般人の単胎児と比較し、早産や低出生体重児の出産の割合は上昇し産科的臨床結界ネガティブな影響が及ぶという結果が得られた。	FL
Obstetric outcome after in vitro fertilization with single or double embryo transfer Antonina Sazonova, Karin Kallen, Ann Thurin-Kjellberg, Ulla-Britt Wennerholm, and Christina Bergh Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 442-450	
【文献番号】r04400(ART、先天奇形、胎児異常、新生児、合併症、身体発達、精神発達、imprinting disorder)	
clomiphene、排卵誘発、先天奇形	33
clomiphene の使用と先天奇形の間にはいくつかの相関が認められた。しかし、症例数が少ないことから従来の告の結果とは必ずしも一致しておらず不妊の影響と clomiphene の影響とを分離して評価することはできず、信得られた相関の解釈には注意を要する。	
Use of clomiphene citrate and birth defects, National Birth Defects Prevention Study, 1997–2005 J. Reefhuis, M.A. Honein, L.A. Schieve, S.A. Rasmussen, and the National Birth Defects Prevention Study Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 451-457	
【文献番号】r07200(排卵誘発、過排卵刺激、クロミフェン、ゴナドトロピン、アロマターゼインヒビター)	
喫煙、子宮内被曝、流産、妊娠、死産	.34
流産と子宮内におけるタバコの被曝との相関を示すハザード比は信頼区間が広くその相関を検知するには統計パワーに欠けていた。子宮内におけるタバコの被曝とその後の死産のリスクとの相関を支持する結果は得られかった。	
In utero exposure to maternal smoking and women's risk of fetal loss in the Norwegian Mother and Child Cohort (MoBa) L.A. Cupul-Uicab, D.D. Baird, R. Skjaerven, P. Saha-Chaudhuri, K. Haug, and M.P. Longnecker Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 458-465	
【文献番号】o12221(妊娠合併症、歯周病、生活習慣、嗜好品、薬剤、環境汚染、薬物中毒、HIV、ワクチン)	
	35
日本人女性において、早期の流産に関わるリスク因子は喫煙と家庭以外の職場での仕事が関わっており、喫煙と業は早期の流産を予防するための公衆衛生上の重要な問題である。	
Risk factors of early spontaneous abortions among Japanese: a matched case–control study Sachiko Baba, Hiroyuki Noda, Masahiro Nakayama, Masako Waguri, Nobuaki Mitsuda, and Hiroyasu Iso Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 466-472	
【文献番号】o01100(流産、性器出血、病因、診断、処置、リスク因子) 	
不妊、不妊治療、妊娠、疫学調査	37
30 代早期の女性のほぼ 1/4 が妊娠成立が順調に達成されず、1/4 以上が流産を経験しているという調査結果が得れた。このような調査結果はかなりの若い女性が妊娠成立に困難を感じていることを示唆するものである。	書ら
Fertility treatments and the young women who use them: an Australian cohort study Jennifer L. Marino, Vivienne M. Moore, Alice R. Rumbold, and Michael J. Davies Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 473-479	
【文献番号】r10700(一般不妊関連事項)	

多数の胚を対象とした CGH による染色体のスクリーニングとその後の検査によってヒト胚盤胞の細胞遺伝学的所見を明らかにすることができた。mosaic を引き起こす減数分裂に伴う異常や受精後の異常はよくみられる現象であった。しかし、大部分の mosaic と判定された胚盤胞は正常な細胞を有していなかったことから、CGH や a-CGH を用いた栄養外胚葉の分析は染色体の数的異常を正確に検知する有力な方法であり、高い受精率を有する生存可能な正常染色体の胚を選別する上で有用であると思われる。

Cytogenetic analysis of human blastocysts with the use of FISH, CGH and aCGH: scientific data and technical evaluation Elpida Fragouli, Samer Alfarawati, Danny D. Daphnis, N-neka Goodall, Anastasia Mania, Tracey Griffiths, Anthony Gordon, and Dagan Wells

Hum Reprod. 2011 Feb;26(2): 480-490

【文献番号】r09200(出生前診断、着床前診断、着床前スクリーニング、男女産み分け)